



# ADRC Highlights

Vol.50

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

July 1, 2002

## ➤ 第2回アジア地域国際機関協力会議開催



アジア防災センターとUN-OCHA/ADRCは、災害サイクルのあらゆる局面に対応するためのより効果的なアプローチを模索するため、2001年7月、第1回アジア地域国際

機関協力会議をカトマンズで開催し、防災への総合的な危機管理アプローチを推進させていくことで合意しました。

これに続き、総合的な災害リスク管理を推進するため、2002年6月、ADRCはADPC、UN-OCHA/ADRUと共催で、バンコクにて第2回アジア地域国際機関協力会議を開催し、TDRM (Total Disaster Risk Management) に関して議論をしました。

参加者は、総合的な災害リスク管理に関する取り組みについて意見交換し、国際機関間の連携の重要性を確認しました。また同じように全てのレベルにおける災害対応機関のチームワークとパートナーシップの必要性についても触れられ、下記のような提案がなされました。

1. TDRMは、総合的に災害管理におけるギャップを見つけ、災害の影響を受けるコミュニティの全側面を考慮したプロセスである。
2. TDRMの活動は下記を通して行われるべきである：
  - (1) チェックリストの作成
  - (2) 災害対策の成功例の記録化
  - (3) ネットワークづくり
  - (4) パイロットプロジェクト
3. 災害危機管理を推し進めるために、貧困緩和や持続可能な生活、環境保護、ジェンダー問題、良い統治といった鍵となる開発問題を中心に据えた方法と手段を探る。
4. ADPC、UN-OCHA/ADRU、ADRCは他の団体とも協力し、バングラデシュやネパール、ベトナムといった危険度の高い国をパイロット国として選び、TDRMの政策を促進する。
5. 第3回協議会は、WHOとADPCの共催で、2003年第二四半期に開催する予定である。

(主任研究員 吉村 文章)

## ➤ 世界災害情報ネットワーク会議 (GDIN ROMA 2002) ローマで開催

第五回世界災害情報ネットワーク会議が6月19日から21日までローマで開催され、ADRCからは西川所長と荒木田主任研究員が出席しました。参加国は29カ国で、ADRCのメンバー国からは中国と韓国が参加していました。中世の病院を改修して今はメディカルケアの歴史博物館となっている S.Spirito

Monumental Building が会議場でしたが、6月下旬のローマは毎日快晴で気温が30℃以上になり、建物が古く冷房が効かないこともあり、出席者は暑さや観光の誘惑と戦いながら、会議に集中していました。

今回はローマで開催したことから、EU や地中海地域での災害情報ネットワークに関する話題が多くある一方で、昨年9月11日のテロや人為災害に関わる発表、衛星やGISを活用した情報システムに関する発表、インターネットを活用した情報共有に関する発表など、幅広い分野について発表がなされました。ADRCは昨年のキャンベラ会議でパイロットプロジェクトとして認められた災害統一番号である GLIDE(当時はユニーク ID)を推進するためのGLIDENUMBER.netの開発状況と、この夏から韓国語と中国語を追加して6カ国語となる多国語用語集について発表しました。

このうちGLIDEについては、ユニークIDの提唱者である人と防災未来センター村田昌彦業務課長(前アジア防災センター主任研究員)が、GLIDEの全般的説明と日本の災害情報データベースをGLIDE



を使って構築することを説明し、ADRCと共同でGLIDEを進めているReliefWebからはMs. Nathalie COHENがGLIDEを使ったWebアプリケーションについて説明を行いました。

村田課長はさらに今春開館した「人と防災未来センター」の全体構想や機能について震災再現ビデオなどを使った発表を行い、災害の記録と記憶を伝えることの重要性を説明しました。

最終日の夕刻にはGDINの規約や今後の運営方針などについて議論がなされました。この結論は後日GDINのホームページ(<http://www.gdin.org/>)で発表されます。来年の第六回会議はワシントンです。(主任研究員 荒木田 勝)

## ➤ アジアにおける最新災害情報

### □ イランで Quazvin 地震により大きな被害

6月22日にイラン北西部でマグニチュード6.3の強い地震が発生し、Quazvin 地域で226名、Hamadan 地域で5名が亡くなりました。およそ1,400名が軽重傷を負い、約500名が入院し、800名は軽傷で治療を受けました。(6/28 国連人道問題調整事務所レポートなど)

### □ ロシアで洪水被害が拡大

ロシア南部で豪雨による洪水が発生し、数千人が避難生活を余儀なくされています。6月25日現在、52名の死亡も確認されています。(6/25 国連人道問題調整事務所レポートなど)

ご意見・ご要望等があれば  
右記までご連絡ください。

編集・発行：Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 IHDビル3F

E-mail: [editor@adrc.or.jp](mailto:editor@adrc.or.jp) TEL: 078(230)0346 FAX: 078(230)0347

誌代・送料：無料 / 毎月2回発行(予定)